

制定日 2000年12月8日

改訂日 2016年6月1日(第7版)

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	ヒマシ油
会社名	伊藤製油株式会社
住所	〒510-0052 三重県四日市市末広町 16-41
電話番号	059-352-5101
Fax 番号	059-352-5106
緊急連絡電話番号	059-352-5103
推奨用途及び使用上の制限	工業用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	引火性液体	区分外
	自然発火性液体	区分外
健康に対する有害性	自己発熱性化学品	分類できない
	金属腐食性物質	分類できない
	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原生	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
特定標的臓器／全身毒性（単回暴露）	分類できない	
特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）	分類できない	
環境に対する有害性	吸引性呼吸器有害性	分類できない
	水性環境有害性・急性	分類できない
	水性環境有害性・慢性	分類できない

3. 組成、成分情報

単一化学物質・混合物の区別
官報公示整理番号（化審法）
官報公示整理番号（安衛法）
成分及び含有量

単一化学物質
天産物のため対象外
あり

成分名	含有量 (%)	化審法番号	安衛法番号	CAS 番号
ヒマシ油	100	なし	11-(4)-600	8001-79-4

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと／取り除くこと。
皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
多量の水と石鹼で洗うこと。

目に入った場合

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して
いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
医師の処置を受ける。

飲み込んだ場合

この製品が目に入った場合、一刻も早く洗浄を始め、入った製品を
完全に洗い流す必要がある。洗浄を始めるのが遅れたり、不十分で
あると不可逆な目の傷害を生ずるおそれがある。
直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。
無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火剤
消火方法

粉末、泡、二酸化炭素
火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。
消火作業は、可能な限り風上から行う。
消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。
燃焼ガスには、一酸化炭素等の他、窒素酸化物系のガス等の有毒ガス
が含まれるので、消火作業の際には煙を吸入しないように注意する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

漏出時の処理を行う際には必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用
する。

保護具及び緊急時措置

多量の場合、人を安全に待避させる。
必要に応じた換気を確保する。

環境に対する注意事項
除去方法

漏出物を直接河川や下水に流してはいけない。
漏出したものをすくいとり、または掃き集めて紙袋またはドラム等に
回収する。

二次災害の防止策

火花を発生しない安全な用具を使用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

取扱場所の近くに、緊急時に洗顔及び身体洗浄を行うための設備を設置する。

注意事項

火気厳禁。眼及び皮膚への接触を避ける。

安全取扱注意事項

作業場の換気を十分行う。保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

保管

適切な保管条件

密栓した容器に施錠して保管する。直射日光を避け、涼しい所／換気の良い暗所に保管する。火気厳禁。

安全な容器包装材料

消防法及び国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

適切な排気換気装置を使用する。

機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。

管理濃度

該当しない

許容濃度

ACGIH

該当しない

保護具

呼吸器の保護具

必要により有機溶剤用防毒マスク

手の保護具

耐溶剤性保護手袋

目の保護具

側板付き保護眼鏡（必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡）

皮膚及び身体の保護具

耐溶剤性保護衣

適切な衛生対策

作業中は飲食、喫煙はしない。

飲食、喫煙前には石鹼で手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

状態

液体

色

淡黄色

臭い

油脂臭

沸点

データなし

蒸気圧

データなし

密度（比重）

約 0.96

pH値

該当しない

引火点

292 °C

発火点

449 °C

爆発限界

（下限） データなし （上限） データなし

溶解性

水に不溶

その他

流動点 -22°C

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の使用では安定
危険有害反応可能性	自己反応性なし
避けるべき条件	情報なし
避けるべき材料	情報なし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	一酸化炭素 (CO)

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	LD ₅₀ >5,000mg/kg(ラット)[NTP Tox 12, Tech. Report (March, 1992)]
急性毒性(経皮)	データなし
急性毒性(吸入:蒸気)	データなし
皮膚腐食性/刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷/刺激性	データなし
呼吸器感受性又は皮膚感受性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器/全身毒性-単回暴露	データなし
特定標的臓器/全身毒性-反復暴露	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性/分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし

13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託する。
燃焼処理を行う場合、燃焼時、一酸化炭素、窒素酸化物系ガス等発生するので、少量ずつ焼却処分する。
空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。
焼却に際しては引火性物質を含むので注意して行う。

14. 輸送上の注意

国内規則	陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法に定められている運送方法に従う。 海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。 航空輸送: 航空法に定められている運送方法に従う。
国際規則	
国連番号	該当しない
国連品名	該当しない
国連分類	該当しない
容器等級	該当しない
応急措置指針番号	該当しない

15. 適用法令

化学物質管理促進法 (P R T R法)	該当しない
労働安全衛生法	名称等を通知すべき有害物 : なし 危険物・引火性の物 : なし 名称等を表示すべき有害物 : なし 第2種有機溶剤等 : なし 作業環境評価基準 : なし
毒物及び劇物取締法	該当しない
消防法	指定可燃物 可燃性液体類
海洋汚染防止法	有害液体物質 (Y類物質) : ひまし油

16. その他の情報

問い合わせ先

会社名	伊藤製油株式会社
住所	〒510-0052 三重県四日市市末広町16-41
担当部門	開発部
電話番号	059-352-5101
Fax番号	059-352-5106
緊急連絡先	059-352-5103

引用文献

- ・ GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (SDS) JIS Z7253 : 2012
- ・ 化学品安全業務マニュアル (第5版) (株)三菱化学テクノリサーチ
- ・ GHS 分類結果データベース 独立行政法人 製品評価技術基盤機構ホームページ
- ・ 化学品法規制検索システム 日本ケミカルデータベース (株) (社) 日本化学工業協会 監修 2006年
- ・ 緊急時応急措置指針 (改訂 第2版) (社) 日本化学工業協会

記載内容は弊社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い致します。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用下さい。当製品安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。